



福井商工会議所 青年部会報

FUKUI

Young Entrepreneurs Group of
The Fukui Chamber of Commerce and Industry

No. 55

第55号 平成4年5月27日発行

発行所

福井商工会議所青年部：福井市大手3-13-1
13-1, 3-Chome, Ohte, FuKui-City, JAPAN 〒910
TEL:0776-23-8111 FAX:0776-23-8475

発行者：大須賀廣美

編集者：橋 敏夫

福居



平成4年度 福井商工会議所青年部年間スケジュール計画

役員会	総務	広報	会員	研修・交流	地域活性化	市民の広場	近畿ブロック運営研究会
8日 (第二水曜日)	定期総会 22日						
4月 (第二水曜日)	例会(第1回福井商青塾)						
5月 (第二水曜日)	例会(第2回福井商青塾)						
6月 (第二水曜日)	例会(第3回福井商青塾)						
7月 (第二水曜日)	例会(第4回福井商青塾)						
8月 (第二水曜日)	例会(第5回福井商青塾)						
9月 (第二水曜日)	例会(第6回福井商青塾)						
10月 (第二水曜日)	例会(第7回福井商青塾)						
11月 (第二水曜日)	形全国大会						
12月 (第二水曜日)	例会(第8回福井商青塾)						
1月 (第二水曜日)	例会(第9回福井商青塾)						
2月 (第二水曜日)	例会(第10回福井商青塾)						
3月 (第二水曜日)	例会(第11回福井商青塾)						

平成4年度 福井商工会議所青年部組織表

会長 大須賀廣美 相談役 淡島 洋 顧問 林 逸男
 直前会長 竹越 治美 " 天野 吉壹 " 五十嵐 長
 商青理事 永井 弘明 " 小川 修 監事 石橋 正人
 " " " 中川 芳男

担当副会長	委員会	委員長	副委員長	構成メンバー
副会長 松木 延倫	地域活性化委員会	三村 貞二	大久保徹朗	太田 公二 鎌田 博幸 玄内 豊和 神門 博 平田 勝利
			砂河 正光 竹下英二郎 玉村 将 中村 佳一 野路 一美	
	市民の広場委員会	竹内 幹男	牧野 利幸	平木 秀行 福田 信富 藤田 徳之 藤本 雅雄 蓮花 慶子
			門嶋 久雄	荒木 伸男 臼谷 慎一 片岡 賢三 熊谷 康心 酒井 清章
副会長 河村 正治	広報委員会	橋 敏夫	小林 久則	石田 春江 上野 秀治 小笠 睦 尾広 孝一 木村 治
			高間 貞行	柴田 治是 清水 清一 多田 和博 津田 信夫 福田 恭太
	総務委員会	加藤 幹夫	中村 秀一	細井 篤雄 山岸 寛士 横山 秀明 前田 嘉重 尾原 祐一
			江守 康利	青木 忠夫 伊藤寛一郎 小澤 正実 木村 茂生 斉藤 真一
副会長 刈安 浩道	会員委員会	杉田 政雄	橋詰 善光	荒井 清一 磯川 賢一 岩掘 哲 笹木 竜三 土田 耕一
			林 正剛	寺井 信雄 中村 典幸 永森 芳信 橋口 浩一 真木 康至
	研修・交流委員会	野阪 泰樹	斉藤 幸三	森忠 勇喜 村田 博宣
			前田 公孝	池内 昭彦 大久保紳一 小川 陸夫 佐山 茂 角 義博
近畿ブロック運営研究会実行委員長 松村 顕			前田 実	竹内 秀光 堂越 啓司 橋詰 雅敏 林 薫治 二木 和則
			佐々木清史	前田 実 増永 栄一 松田 幸憲
			田谷 仁一	
			藤田 勝巳	

*委員長・副委員長は理事とする。

企業訪問

福井コンピュータ株式会社
 竹内 幹男

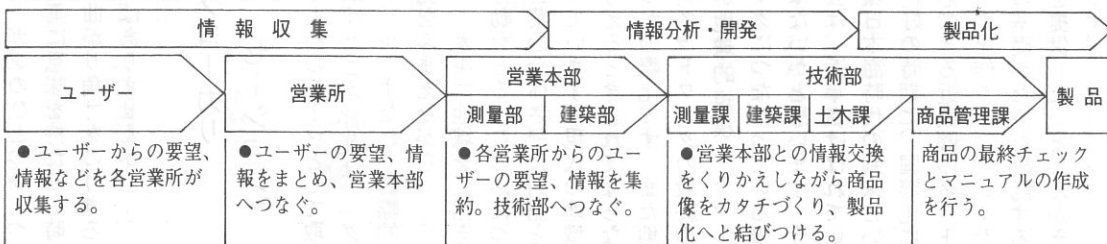
当社は、八二年に日本で初めての土地家屋調査士向けのCADコンピュータによる設計支援システムを発表。以来、測量、建築CADの可能性に着目し、早くから開発・販売にとりくみ、現在業界ではトップシェアを誇っています。

建築関連業界での建築CAD導入率はまだ10%弱といわれ、ますますニーズは高まる一方です。

七二年創業。現在社員三百名。全国に二十二の営業所をもち、活動を行っています。

十数年で急成長した陰には、全員経営と、商品開発・販売における徹底したユーザー指向の基本方針があったためです。これからも、この理念のもと、リノベーションと革新と冒険をめざします。よろしくお願致します。

製品開発までのフローチャート



●ユーザーからの要望、情報などを各営業所が収集する。

●ユーザーの要望、情報をまとめ、営業所へつなぐ。

●各営業所からのユーザーの要望、情報を集約。技術部へつなぐ。

●営業本部との情報交換をくりかえしながら商品像をカタチづくり、製品化へと結びつける。

商品の最終チェックとマニュアルの作成を行う。

「近畿ブロック運営研究会

福井大会」にむけて

●1992年9月4日(金)～5日(土) ●福井ワシントンホテル



近畿ブロック運営研究会
実行委員会

委員長 松村 顕

福井商工会議所青年部の集約された三日間が秒読みの時期に入ってきました。『ハートランド』、『市民の広場』を同時開催する『近畿ブロック運営研究会福井大会』は九月四～五日の両日、新しい福井市の顔である『アレックシティおやかた・福井ワシントンホテル』をメイン会場に若き地域の担い手をお迎えします。青年経済人として何を求めて大会に参加するか？それは『刺激』だと思います。もちろん観光地福井をめざして来福される人も多いと思いますが、大会

をないがしろにしているのではなく先入感で大会の中には刺激がない、もしくはあっても少ないと判断し、予測しているためにほかならないと思います。何の大会でも大差はないと思いますが、プログラムを見てほしい。予測ができ、その予測どおりの内容で終わるのほみなさん経験があることでしょうか。ゆえに退屈になるのではないかと思えます。

『近畿ブロック運営研究会』

商工会議所青年部の全国青連です。全国大会は全国の青年経済人が一堂に会し情報交換や親睦をはかるというのが主たる目的で今年山形県連が主管して十一月に開催されます。近畿ブロックとは、各地

の青年部を統括しやすいように分けられた地区のひとつで、大阪府・京都府・兵庫県・和歌山県・奈良県・滋賀県・福井県の二府五県で構成されており、全身は東海近畿ブロックとして地域分けされています。ブロック大会は全国大会とは違い研修を目的としており、各青年部が他の青年部との交流の中から何かをつかんでもらうというものです。

『地域に起こせ あたらしい風』

全国商工会議所青年部連合会の今年度のスローガンです。今、私達は「時代の曲がり角」に在るといえます。商青連は十年の間さまざまな歴史を刻んできました。この歴史を点検、分析するのは、これから我々が進むべき方向やなすべきことを決めるために大変重要なことであると思います。

スローガンのひとつひとつの言葉に意味を持たせ「時代の曲がり角」をのりきろうではありませんか。

『グローバルゼーション』

今大会のテーマとして取り上げたこの言葉は、「グローバル」すなわち国際的感覚をふまえながら、「ローカル」地域を見据えて行動をとる。このふたつの言葉を合体させた造語となっています。現代の地域を考えると忘れなければならないのが国際化です。また地域間ネットワークの最終の形が全球的規模のネットワークにつながっているのではないかと思います。今大会は、近年さげばれていく環日本海時代の到来という絶好の時期に、国際化に対応できる近畿圏のネットワークを作り上げていくための基礎がためを確認する場を提供したいとかがえれます。

『記念講演、

西部邁氏に

決定』

記念講演を依頼していた西部邁氏に決定しました。西部氏は元東京大学教養学部で昭和六三年中沢新一氏の受入れ人事をめぐり辞任。現在は評論家として活動されています。旧来の経済学を批判して経済行為の象徴的意味の解釈を指向するソシオ・エコノミックスで注目され、社会経済学の構築をめざしています。マスコミでは高度大衆社会学への批判を軸にした評論活動で知られ、テレビなどでも活躍、最近では憲法改正論を題材にした番組には歯に衣を着せない評論で欠かさない存在となっています。『時代の曲がり角』、日本が国際社会の一員となるために、また世界から認められるためにどのような方向づけをし、それにもなう近畿は、各地域は何をしななければならないか、この講

演が次代を見極めるための道しるべとなると確信しております。

一、開催目的

経済・社会環境が大きく変化する中で、企業と地域社会の時代を担う青年経済人がお互いに交流と連帯の輪を拡げ、企業の発展と豊かな地域社会の形勢に果たす商工会議所の役割を認識し、その実現のために青年経済人として何をなすべきを研究するとともに未設置の商工会議所に対して青年部設置促進を働きかける。

二、スローガン

「地域に起こせ 新しい風 熱い風」

三、主催者

全国商工会議所青年部連合会
日本商工会議所

四、主管

福井商工会議所青年部

五、後援

福井商工会議所
福井県商工会議所連合会
福井県商工会議所青年部連合会

六、開催日時

平成四年九月四日(金)
一三：〇〇 部会長会議
一五：〇〇 分科会
一八：三〇 懇親会
五日(土)
九：〇〇 式典
一〇：〇〇 記念講演

七、場所

福井ワシントンホテル

八、参加者

近畿ブロック商工会議所青年部会員
商工会議所役員

九、大会テーマ

「グローバルゼーション」
(世界を見据えた個性ある地域づくりを目指して)

十、研修主旨

東西対立という戦後の世

会員トピックス

●結婚おめでとう●

竹下 英二郎君
五月二日、ワシントンホテルにて挙式！
善連 利晴君(改正・渡辺)
同じく五月二日、平安閣にて挙式！
林 正剛君
五月二四日、ワシントンホテルにて挙式！

●赤ちゃん誕生●

小笠 睦君に二女！
柳ちゃん 三月八日生

●新社屋落成●

松木 延倫
松木延倫事務所
(新住所)
福井市板垣一―五二三
〈新電話〉三四―八六四八
〈FAX〉三六―二九〇六
去る三月三日(火)に新社屋が落成いたしました。



新委員長の抱負

◆本年度事業の達成にむけて◆

地域活性化委員会



委員長 貞二
委員 三村

当青年部には、二つの提案型イベント事業があります。一つは、フォーラム型の『市民の広場』事業であり、もう一つが、当委員会担当であるアクション型の『ハートランド』事業です。今年度のハートランドは、福井駅周辺一帯を大きく捉えていこうと思っています。この地区は、何といても県都福井市の玄関口。様々な意味合いで活性化の急務が叫ばれています。我々は、手探りの中からこの地区が市民により身近かで親しみ深くなるよう、また内外に広くイメージ

アップ作りがなされるようなイベントを手がけていくつもりです。

市民の広場委員会



委員長 竹内 幹男

今年の市民の広場フォーラムは、九月の近畿ブロック大会に合わせて開催します。地域的なテーマのもとでの討論のなかにも、福井以外の地の人の見方、考え方を聞くことで、新しい発想や自身が生まれてくるものと期待しています。フォーラム後も、街づくりに関する意見交換の場として『市民の広場』を定着させるための活動を予定しています。

広報委員会



委員長 橋 敏夫

青年部に入ってから初めて委員長をさせていただきました。各委員会の活動状況の早期把握とその提供活動及び会員相互のコミュニケーションを深めるための会員情報誌の作成を新規の事業として行つてゆきます。もちろん「福居」も楽しいものを作成したく考えております。出来る限りの努力をしたいと思います。また会員のみなさまの十分な協力もお願ひし責任ある委員としていきたいと考えます。

総務委員会



委員長 加藤 幹夫

毎月の例会を有意義なものとする為に、福井商青塾を設け企業を取りまく種々の課題について講演、討論会、企業訪問を通じて学習し自己研鑽につとめたいと思います。特に、ベンチャー企業経営者の豊富な経営体験の聴講や日頃なかなか見学できない企業への訪問を実施したいと考えております。全員参加となります様御協力を御願ひ致します。

会員委員会



委員長 杉田 政雄

平成四年度の会員委員会のスローガンは、新入会員と休眠会員の参加を促し、家族の理解と会員相互の触れ合いを大切に・・・ですが、私はこの機会に少しでも多くの会員の方と知り合いたい語り合い理解し合いたい人間関係を醸成したいと思っています。会員の皆様も積極的に例

研修・交流委員会



委員長 野阪 泰樹

本年度はかなりの事業が予定されていますが、特に海外研修、先進地先端企業見学、他団体交流事業などを通じて会員皆様にとって有意義で、そして本年度何か一つでも記憶に残る事業が出来る様頑張りたいと思っています。皆様のご理解とご協力があったこそ出来ることであると思っておりますので一年間宜しくお願い致します。

3月度例会

青年部卒業生を送る会

あじさい会との交流懇親会

三月二十七日(金) 福井商工会議所あじさい会・青年部交流事業が福井ならはら温泉越前荘にて開催された。あじさい会との交流は、そもそも青年部活動の中で、他団体との交流を通して、幅広い視野と経験を積み、資質向上に努めようというところから出発したものである。この時期恒例となった事業である。

この日は、青年部としても年度末ということもあって一年を締めくくる盛り沢山の内容となった。先ず日中には芦原GCにて第二十六回翔生ゴルフクラブのコンペが行われた。海コースで開かれたこの日のコンペは会員十六名が参加してのものであったが、天候の方が今ひとつで、雨は降らなかったものの、風

向きの定まらない強風コンディションの下、ローハントのベテラン会員でもスコアを乱すことになった。そんな中で、最終組でスタートした三村貞二君が先行組の奮闘ぶりを計算してラウンドをしたかどうかは解らないが、漁夫の利のような優勝をさらったのである。本人の弁によると、「強風下においては、ボールを上げないように心がけ、距離は飛ばなくても確実に一打一打のストロークをしていけば良い。」などと、これまでにはない豹変コメント。ちよつと恰好つけ過ぎではとも思われたが、待ちに待った優勝だったらしいので素直に『おめでとう!』といっておくことにする。夕方になって場所を越前

荘に移す。定刻の十八時三十分、青年部例会からスタートした。がしかし、年度末ということ、青年部にも目新しい報告事項が無いよう、各委員会とも口を揃えて「何もございませぬ」コールを繰り返し、早々に例会は終了。あとは大宴会場へと移るのを心待ちにしているだけの様感じ取れた。十九時〇〇分、本日のメインイベントであるあじさい会との交流懇親会及び青年部卒業生を送る会が、一階翔雲大宴会場という室名からして青年部にうって付けの場所で、OB九名、青年部四十一名計五十名の参加をいただき幕が開いた。竹越会長にしてみれば、任期の最後を飾る事業だけに、挨拶の中、一年という長くもあり、短くもあった会長職を、感慨深げに語っておられたが、引退を前に和んだ表情の中にも、そこはかとなく淋しさと、青年部総会の事業収支決算書の

通過を見るまでは気を許せない、といった緊張感が微妙に交錯していた様だった。宴会の方は酒あり料理ありコンパニオンありビンゴゲームありと、これだけではどこにでもある宴会内容ではあったが、そこは流石に青年部。福井内外の第一線でご活躍のあじさい会会員の方々との語らいは、他ではちよつと体験できないレベルアップされた雰囲気醸し出し、これだけで他には何も要らぬほどの味付けが効いた宴会模様であった。この後、永きに亘って青年部を支えて来られた林逸男君、五十嵐長君両名の卒業を記念品を贈呈してお祝いした。このお二人の青年部での計り知れないほどの偉功はこの紙上ではとてもご紹介できないので、一言だけ、お二人の顔の表情がエキスを抜かれた老兵士の様に輝きを逸していたのが印象的だった。

場も最高に盛り上がり、話のネタも食べ物も飲む物も底をつきかけて、いよいよ懇親会も幕引き。あじさい会を代表して三谷政敏さんが、酔った体をムチ打って、しかし時間をかけしつかりした足取りで歩を壇上に進め、締め挨拶をされた。『あじさい会に行つて来るから』といって家を出て来られたのを奥様が『愛妻会に行つて来る』と勘違いされたなどと普段の人柄が忍ばれる挨拶だった。あれもこれも、この日の催しは物事の終結にふさわしい何とも云えぬ淋しさと、程よい安堵感に満ちたものであったが、私もそろそろ締め際に当り、真摯な気持ちで、ひとまとめに林逸男さん、五十嵐長さんそして忘れてはならぬ事務局の橋本さん、小林さん(ご結婚おめでとう)本当にお疲れ様でした。と云いたい。

三村 貞二

リレー随筆

自己紹介

柴田治是

まずは、私の自己紹介と私の勤めている会社の紹介をさせていただきます。

私は、柴田治是と書いてシバタハルジと読みます。

この「治是」が曲者で、簡単な漢字ですが、小学校、中学校、高校、大学の時も初対面の人に正確に読んでもらった記憶はありません。以前父親に私の名前の由来を聞いたところ、祖父が勝手に付けたとのこと（いかげんなものです）。一応は、是ヲ治ムルと云う意味らしいのですが……。

さて私が勤めている会社の紹介をさせていただきます。会社名は「株式会社カネコ」という会社です。我社は、創業百余年という（天たつさん程ではありませんが……）歴史だけは長い会社です。

昔はハカリのカネコとして知ってる人は皆知っている程有名な会社だったらしいのですが……。

我社も最近では、ハカリ、計測機、気象機械、試験機、コンピューター、事務機、システム機器等と何が本業かわからない程、多様化した商品を販売する企業に変わってきました。

特に私の担当している部門はコンピューターを利用した省力化の機器を販売している部門です。具体的には「CAD、CAM」、「専用システム」等々のシステム販売です。特に最近では人手不足で、省力化については企業間でも深刻な問題です。そんな中で、少しでも役に立てればと思っています。

さて今回私が前回の加藤さんの後を受けて（加藤さんの知らぬ間に）拙文を書くはめになった理由は次のとおりです。

某日、会社をさぼって、某書店で、とても家を持って帰れない様な本を立ち読

みをしていると、そこに運悪く広報委員長の橋氏が同じ様な本を読んでいて、見つかってしまいました。

その場で橋氏に「リレー随筆」の次の書き手を加藤さんに聞いて、次回の委員会までに原稿を取って来る様にとの指示を受けてしまいました。

期間は実は一ヶ月以上もあったのですが、私自身生来の無精者でドロボーが来たら縄を探す人間で、ついつい何もせず一ヶ月がアツという間に過ぎてしまいました。加藤さんに連絡がつつい遅れてしまつてこの場を借りてお詫びいたします。

そんな理由で今回は私が拙文を書くはめになってしまいました。その上バチがあつたのかギックリ腰になって、とても情けない状況です。

次回は、内容も人選も、私が責任をもって指名しますので、指名された人は、適当に書いて下さい。

新入会員 オリエンテーション 日時決定!!

平成四年度新入会員オリエンテーションが、今回も昨年同じく丸岡温泉「たけくらべ」において七月四日（土）・五日（日）を利用して、一泊二日の日程で行わせることが、四月に会員委員会で決定いたしました。今回も前年同様、楽しくまた意義のあるオリエンテーションにふるってご参加下さい。

みなさんよろしく

新入会員

プロフィール

尾原 有 一

S三八年八月二日生

備テック・EDS・

オハラ

福井市二の宮四一五一六

電話 二一〇七七六

FAX 二一〇七七六〇

（業種）ダクト等

金属加工業

平 田 勝 利

S四〇年一月二〇日生

福井旅行機

福井市花堂南二一

一六一一

（ショッピングシティ

ベル内）

電話 三四一三二六六

FAX 三四一三二六六

（業種）旅行業

松 田 幸 憲

S三七年九月二日生

備松田あんころ

五福餅本店

福井市米松二一四一

電話 五三〇五二九

FAX 五三一八八六四

（業種）製菓業

浅 野 文 隆

S三二年四月二五日生

浅野木材工業機

坂井郡丸岡町猪爪

五一二一四

電話 六七一一一三五

FAX 六七一一一三四

（業種）木材・建設業